



2023年2月20日

各位

会社名 キッズウェル・バイオ株式会社
 代表者名 代表取締役社長 谷 匡治
 (コード番号: 4584 グロース)
 問合せ先 執行役員 栄 靖雄
 経営管理本部長
 (TEL. 03-6222-9547)

議決権行使助言会社（グラス・ルイス社）のレポートに対する当社の見解について

当社が、2023年2月28日開催予定の臨時株主総会（以下、「本臨時株主総会」といいます。）に上程しております株主提案議案「取締役1名選任の件」（以下、「本株主提案」といいます。）について、今般、議決権行使助言会社である Glass, Lewis & Co.（以下、「グラス・ルイス社」といいます。）が当該株主提案議案に関するレポートを公表し、下記表の通り、当社の取締役会意見を支持していることを確認いたしましたのでお知らせいたします。

株主の皆様におかれましては、当社が2023年1月13日付で公表しました「株主提案に対する当社取締役会意見に関するお知らせ」及び本臨時株主総会の招集通知をご参照いただき、当社取締役会の意見へのご理解を賜りますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。

記

1. グラス・ルイス社の賛否推奨

議案	候補者	当社取締役会の意見	グラス・ルイス社の賛否推奨
<株主提案> 議案 取締役1名選任の件	大友 宏一	反対	反対推奨

2. グラス・ルイス社レポートについて

(1) レポートの内容

グラス・ルイス社は、本株主提案を検討する前提として、会社の事業経営、企業戦略等に関する事項については、一般に、取締役会が最良の判断を行える立場にあり、取締役会が株主の意見を傾聴し尊重することは重要であるものの、株主価値を大きく棄損するような悪質な行為又は違法行為がなされる等の証拠が示されない限り、取締役会の判断を尊重すべきであると述べております。

その上で、本株主提案については、以下3点が指摘できるとして、反対推奨をしております。

- ① 直近の当社の株主総利回り（TSR）は、直近1年：-46.2%、直近3年：-73.4%、直近5年：-81%となっており、当社の株価は下落傾向にあるが、本株主提案は、大友宏一氏の取締役就任及び宣伝広告活動の推進により、当社の中長期的な株価及び株主利益の改善に資するといえるだけの十分かつ定量的な証拠を示していない。

- ② 他方で、細胞治療による新しい治療法の創出を促進するべく、研究開発活動に注力するとした当社取締役会の戦略は合理的である。
- ③ 上記戦略に照らして大友宏一氏は当社取締役に求められるスキルに合致しないとする当社取締役会意見に鑑みると、本株主提案は、現在の当社取締役会に欠陥があり、それが大友宏一氏の取締役就任によって改善されるといえるだけの十分な証拠を提示していない。

(2) 当社の見解

当社といたしましては、グローバルに議決権行使に関する助言を行っているグラス・ルイス社が、当社から独立した立場で本臨時株主総会の議案について分析したうえで、当社取締役会と同様の結論に至ったものと理解しており、本レポートを歓迎しております。

以 上